

A 十分 B おおむね十分 C やや不十分 D 不十分 (数字は%)

学校教育目標	重点目標 (中・長期的目標)	総合評価					
○ 希望に満ちた積極的な人間の形成を目指す。 ○ 何ごともやり抜く気力・体力を養う。 ○ 豊かな品位ある誠実な人格を養う。	1. 地域から信頼される学校づくりを推進する。	須坂創成高校の開校を控え、マーケットは須坂商業として単独開催する最後の年度になったが、多くの来場者の方々から励ましの言葉をいただき、生徒の達成感、自己有用感も増した。キャリア教育は低学年からのプログラムが整ってきている。学習習慣や身だしなみ、マナー等まだ改善すべき点も残るが、全体としてはよい方向に進んでいる。須坂商業高校としての有終の美を飾れるよう努力したい。					
	2. 生徒の主体的な学習活動を推進する。						
	3. 生徒の職業意識を高め、キャリア教育の充実を図る。						
	今年度の重点目標		A	B	C	D	成果と課題、改善策・向上策
	○自己有用感を持ち、主体的に社会に参加しようとする姿勢を育成する。(中長期目標123に対応)	8	88	4	0	本校で学ぶことに自信を持つことができ、主体的に社会に参加しようとする意識が高まってきている。	
○自分を大切にするとともに、他者を思いやることのできる人権意識を涵養する。(同じく1に対応)	4	96	0	0	機を逃さずに丁寧に指導を続けることが大切である。		
○生徒の希望する進路実現につながるキャリア教育の推進を図る。(同じく23に対応)	20	80	0	0	低学年次からの進路学習のプログラムが定着してきている。更に1, 2年次における就業体験の充実を図りたい。		
○基礎学力の定着と高度資格取得等をめざすことにより、学力の向上を図る。(同じく3に対応)	8	88	4	0	テスト前の学習に対する指導は定着してきている。家庭学習時間の確保を図るための新たな取組が必要である。		
○地域との連携を深め、開かれた学校づくりをより推進する。(同じく1に対応)	20	80	0	0	地域と更に連携を深め、開かれた学校づくりを推進する。		

領域	対象	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	成果と課題、改善策・向上策	
教育	学習指導	○基礎学力の充実	・一人ひとりの生徒に対してゆきとどいた学習指導がなされているか。	8	88	4	0	授業での取組みの状況を把握し、生徒一人一人に応じた学習指導がなされた。理解不足の生徒には時間外の補習で対応してきめ細かい指導を心がけた。学習内容も授業アンケートをとり、改善が必要などころには早く対応し、生徒の意見や気持ちを組み込んだ。家庭学習の時間を持つための取組みは不十分だったが、来年度はプロジェクトチームを作って早い段階で案を提示したいと考えている。検定カレンダーの作成、考査範囲のワンポイントアドバイスは昨年度から引き続き実施し、生徒が検定や試験勉強に取り組みやすい環境づくりができた。	
			・学習内容の改善、工夫がなされているか。	8	92	0	0		
			・学力補充が計画され、実施されているか。	24	68	8	0		
			・家庭学習の時間をもつための取り組みができたか。	0	40	60	0		
	育	○検定前学習の充実	・検定学習をするための組織的、計画的な環境作りができたか。	56	40	4	0	引き続き社員研修会を継続しビジネスマナーを習得させることで学校生活の質的向上に努めたい。	
			○須商マーケットでの実習販売	・商業の授業として体系的な取り組みができてきているか。	28	72	0		0
			○生徒に合ったコース制の選択	・生徒個人の将来設計に見合ったコース選択がなされたか。	8	92	0		0
	生徒	生活指導	○生活指導の取り組み	・基本的生活習慣の確立と規範意識の向上に取り組めたか。	20	80	0	0	始終式時と定期テストで身だしなみ検査を継続してきたが最終チェックを係で行うことに統一したり、生徒昇降口での遅刻者チェックを実施したことにより基本的生活習慣の確立はある程度成果を上げることができた。まだ不十分な生徒もいるので粘り強く指導していきたい。
				・校則を守った身だしなみ指導ができたか。	20	72	8	0	
				・日常的・継続的な指導が学校全体で行われたか。	28	68	4	0	
指導		○校内外の巡視	・校舎内外の見回りが行われたか。	32	64	4	0	校舎内外の見回りは継続して実施できているが、敷地外の見回りが不十分である。駅周辺を中心に朝等の街頭指導を実施していく。年度当初は地域からご意見を頂くこともあったが、後半ではなくなった。	
			・地域の方の意見・要望に応えられる生徒育成に力を尽くすことができたか。	0	100	0	0		
教育相談		○教育相談	・人間関係がうまく築けない生徒に対して、適切な助言ができたか。	12	88	0	0	担任、学年、関係職員が連携して、スクールカウンセラーや外部の専門機関とも関わりを持ちながら、配慮の必要な生徒や保護者に支援を行うことができた。生徒の実態把握に努めることはもちろん、日々の生徒との関わりを大事にして、生徒の小さな変化を見逃さずキャッチできるように職員間で一層連携を深めるとともに、生徒理解・支援の職員研修等も実施したい。	
			・校内の教育相談体制がうまく機能したか。	16	84	0	0		
			・特別支援教育の理解を深める研修ができ、情報を共有し適切な対応ができたか。	4	80	16	0		
			・いじめにつながる行為を見逃さないなど、いじめの未然防止に努めることができたか。	12	88	0	0		
談		○家庭との連携	・反省指導等で保護者との連絡・協力がなされたか。	24	76	0	0	保護者の意向も踏まえながら、理解・協力を得て指導することができている。	
	・教育相談の中で保護者の意向を聞き取った上での取り組みができたか。		16	84	0	0			
進路指導	○進路指導体制の充実	・係、学年、教科で緊密な連携がとれ、学校全体で生徒の希望に合わせた進路指導が行われたか。	33	63	4	0	2年時の1・2月の面談、3年時の5・6月に面談を行い、係として学年と共同歩調をとりながら生徒の希望を聞き、進路指導を行った		
		○進路情報の提供	・進路情報の収集・提供が適切になされ、生徒の進路意識を高めることができたか。	33	67	0		0	
		○キャリア教育の充実	・将来を見据えたキャリア教育の推進とインターンシップを積極的に推し進められたか。	8	88	4		0	
		○就職先の確保と開拓	・卒業生の就職企業と連絡を密に取る一方、生徒の希望する職種の企業開拓に努めたか。	25	75	0		0	
学校	地域との連携	○公開授業の充実	・公開範囲の拡大、来校者の本校に対するイメージアップにつながったか。	25	75	0	0	公開授業を通じて商業科の学習に興味を持った生徒が多く、須坂創成高校開校に向けてイメージアップを図ることができた。	
		○中学生体験入学の充実	・新校への入学を希望する中学生を広く集め、新校に対する理解を深めることができたか。	35	65	0	0		
		○学校評議員会の充実	・学校の教育活動を十分に説明することができたか。	8	92	0	0		例年いただいているご意見を踏まえ改善すべく取り組んでいる状況を説明できた。また、今年度は生徒のよいところに視点を当てた意見交換ができ、学校として大いに励まされた。
			・意見要望に対して改善するように取り組めたか。	4	96	0	0		
		○学校ホームページの充実	・タイムリーな情報発信ができたか。	50	50	0	0		「須商Now」の定期的な発行により学校の様子や生徒の活躍をタイムリーに発信することができた。
	○生徒の校外活動の充実	・地域との連携による生徒の自主活動ができたか。	13	87	0	0	須坂市主催の清掃ボランティアに美化委員だけでなく執行部も参加し、地域の方々と交流しながら取り組むことができた。		
運	と保護者の連携	○学年・学級PTAの活性化	・生徒の学習、生活、進路について十分な論議がなされたか。	8	92	0	0	年2回の保護者懇談会を活用し生徒の卒業後の進路や学習、生活について話す機会となっている。	
			・学校と家庭との連携がうまくなされたか。	0	100	0	0		
		○PTA行事の充実	・行事を充実させ、学校と家庭との親睦を図ることができたか。	17	83	0	0	全校でのソフトバレーボール大会やその後の懇親会、学級での懇談会を通じて出席していただける保護者の方とは十分に親睦が図れた。	
生徒会	○生徒会活動の活性化	・生徒の主体的な活動を推進できたか。	4	96	0	0	須商祭や3年生を送る会など生徒が主体的に企画運営をし、その活動を推進できた。		
		・委員会活動を計画通りに行えたか。	4	92	4	0			
		・部の活動が活発に行われたか。	33	67	0	0		部の活動が活発に行われ、全国大会に出場するクラブもあった。	
		・生徒会予算を請求通りに有効に執行できたか。	26	74	0	0		各委員会・クラブで予算通りの執行が有効にできた。	